

私にもできる親力アップ！



家庭教育にたった一つの正解はありません。
「親としてどうだったか」を日々振り返り、
再確認することが親力アップにつながります。

子どもの前で、先生や身近な人の悪口を言わないようにしましょう

子どもの先生や大人に対する信頼感を損ないます。
先生に対する信頼感は、子どもの学習への意欲を高めます。大人に対する信頼感は、
子どもの社会性を育てる土台です。

子どもにも、家事の手伝い等、役割を与えましょう

自分が人のために役立っているという実感は、自尊心を育てます。
子どもの自立心を育てる第一歩です。

子どものお手本として、大人が自ら進んであいさつをしましょう

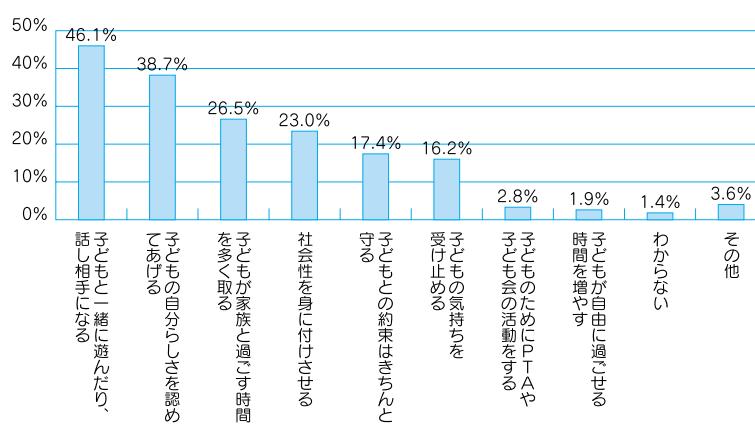
子どもが目にする親や大人の言動は、子どもへの直接的な注意の言葉よりも、ときに大きな影響を与えています。
子どもは親や大人の背中を見て育っていくものです。

子どもの発言、行動を、もう少し待ってみてください

人間は、経験をしないと覚えられません。たとえそれが失敗体験でも、「これではうまくいかない」という貴重な経験です。もう少し手を出さないで待ってみてください。もちろん、身体に危険が伴うときは、うまくサポートしてあげてくださいね。

家庭で親が心がけてほしいこと

(平成19年度生涯学習・社会教育に関する意識調査結果から)



〔調査概要〕

調査期間 平成19年7月1日～
7月20日

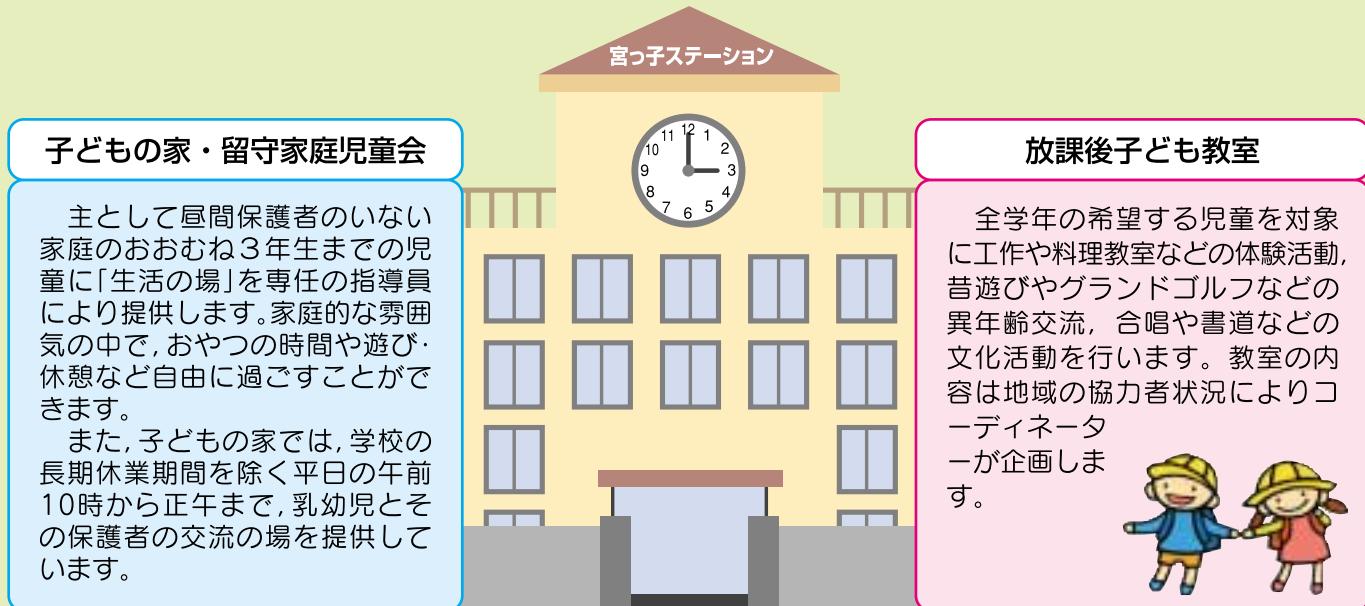
調査対象 15歳以上75歳未満の
宇都宮市民4,000人
(無作為抽出)

有効回収数 1,526人
(回収率38.2%)

なるほど！ 地域力アップ！ 宮っ子ステーション事業

放課後や週末に、学校施設等を利用して、地域の大人と子どもたちが集い、様々な楽しい活動をします。たくさんの大人とのかかわりや、異年齢交流によって、コミュニケーションが広がり、地域ぐるみでの子育てを目指します。

教育委員会は、**子どもの家・留守家庭児童会**に加え、**放課後子ども教室**の開始に向けて地域とともに取り組んでいきます。（※放課後子ども教室は地域の準備が整い次第実施）



お問い合わせ先 生涯学習課家庭教育支援グループ TEL 632-2674

宇都宮伝統文化フェスティバル

地域に伝えられてきた伝統文化を発表しあうことで、伝統文化のよさを見直し、継承していくこうという催しです。

地域の方々との交流をとおして、出演者は毎年伝統芸能に磨きをかけています。

今年度は、11月3日に宇都宮城址公園を会場に開催しました。

昨年度のフェスティバルの様子



宗円獅子舞



ふくべ細工

お問い合わせ先 文化課文化財保護グループ TEL 632-2764

地域スポーツクラブ

「地域スポーツクラブ」とは、地域の人たちが気軽にスポーツに親しめる場所

大きな特徴は、地域の皆さんのが自主的に立ち上げ、会員の会費を主な財源としています。

現在、市には泉が丘地区の「友遊いずみクラブ」、河内地区の「スポーツかわちshipp」の2つの地域スポーツクラブがあります。クラブでは、初心者でも気軽にできるスポーツ教室を定期的に開催し、子どもからお年寄りまで多くの方が汗を流して、健康づくりに励んでいます。「子どもや地域住民との交流が増えた」、「学校が地域に開かれた」など、クラブ活動が地域力の向上に寄与しています。

お問い合わせ先 スポーツ振興課企画グループ



スライムづくりに取り組む陽南宮っ子ステーション（愛称ようなん☆きっずべーす）の子どもたち

宮っ子ステーションは、地域の人がつくる子どもの居場所です。

事業の運営には、多くの地域の協力者が必要です。趣味や特技を生かして一緒に活動したり、子どもの見守りをしたり、少しづつの協力で子どもの活動が広がり、参加する大人にとっても、楽しい活動となることを期待しています。地域で事業を開始しましたら、積極的な参加をお願いします。

がいつでも、身近なクラブです。
ポーツクラブを設立運営をすること



TEL 632-2754

なるほど！企業力アップ！

ひと 企業人づくり講演会

講 師：堀田 力 先生

（さわやか福祉財団理事長）

テーマ：

企業における子育て支援

・ 企業は発想の転換を



9月25日(火)宇都宮市文化会館小ホール

価値を高め、優秀な人材を確保するためには、積極的に子育て、教育という分野に参画することが大切であることなどを、具体例をもとにわかりやすく講演いただきました。200名以上の参加者の皆さん、熱心に聴き入っていました。

子育て応援出前講座（企業向け）

企業人として忙しく勤務されている保護者や企業経営に係わりのある方等を対象に、家庭教育や企業内の人づくりの大切さを一緒に考えてもらう出前講座です。

人づくりのポイントを分かりやすく解説します。



宇都宮南ロータリークラブ 卓話

講座を希望する場合のお問い合わせ先

教育企画課企画グループ TEL 632-2707

私にもできる地域力・企業力アップ！

自治会には必ず加入しましょう

地域を基盤とした人と人とのつながりは、よりよい地域づくりの大いな柱となります。

地域の行事に積極的に参加しましょう

異なる価値観をもつ人や異年齢の友達と触れ合う大切な場所です。地域の活動を通して、物事の考え方が広がります。

企業の力を地域に生かしましょう

地域と企業が協力することにより、活力ある地域をつくり上げるとともに、より地域に密着した企業を作り上げることができます。

なるほど！ 学校力アップ！

合言葉は
基本をしっかりと！～あいさつ・朝食・漢字に計算～

「宇都宮市学校教育スタンダード」に基づき、
「未来を拓く人間力」向上を目指します

目指す児童生徒の姿

- ・ルールやマナーを守り、協力して生活します。
- ・元気に運動し、健康でたくましい心と体をつくります。
- ・基礎・基本を確実に身に付け、進んで学習します。

児童生徒の姿の実現のために

- ・教えるべきことをしっかりと指導する学校
- ・家庭や地域とのつながりを大切にする学校
- ・みんなが行きたくなる活気あふれる学校



全部の小・中学校に看板を設置しました。

学校が取り組むこと (本年度の最重点)

〈生活面〉

- ・日常的なあいさつ運動とあいさつ運動強化期間の実施

〈健康・体力面〉

- ・朝食をとっていない児童生徒への個別指導の実施

〈学習面〉

- ・漢字や計算の定着を図るための学習支援
- ・国語と算数・数学での授業時数の確保と分かる授業の実施

『頑張る学校プロジェクト交付金』～頑張る学校を応援！～

特色ある学校づくりのため、各小中学校がそれぞれの地域の特性と学校裁量を生かし、創意工夫のある教育活動を実施しています。実施したい事業や活動を学校が企画提案し、教育委員会が財政面での支援をしています。



取組例（宇都宮市立新田小学校）

交付金で回収ボックスと空き缶つぶし機を購入

福祉委員会の児童が中心となり、アルミ缶の収集・袋詰め等を行っています。その収益で車椅子を購入して、老人福祉施設に贈呈、校内でも車椅子を使った福祉教育を行っています。

子どもたち自身が活動の重要性を実感し、以前よりも積極的に活動するようになりました。

自治体のトップランナーを目指しています



特別支援教育 DE 一人ひとりの子どもを育てます

特別な場における教育から、子どもの教育的ニーズに応える教育への変換

本市においては、宇都宮市特別支援教育基本計画「うつのみや 子ども かがやきプラン」を策定し、先進的に特別支援教育を進めています。

特別な支援を必要とする児童生徒一人ひとりが

自己の能力を最大限に発揮し、自信と意欲をもって社会に参加できるようにします

一人ひとりに応じた支援を充実します

- ・居場所のある学級経営や分かりやすい授業
- ・担当者や指導助手等による支援や特別支援教室の整備など



みんな仲良く遊んでいます

全ての子どもたちが達成感や自信をもち、互いに認め合う気持ちを育むことができるようになります

<そのためには>

市民や保護者のみなさんの理解が大切です

すべての学校の先生が特別支援教育について勉強することが必要です

療育と教育が連携した幼児期から就労までの一貫した支援が必要です



一人ひとりが大切にされて学習しています

共に生きる社会の実現を目指します

すべての子どもたちが、地域の中で正しく理解されながら、社会参加ができるようにします

私にもできる学校力アップ！

活発なPTAや魅力ある学校づくり地域協議会をつくりましょう

PTAや魅力ある学校づくり地域協議会は、次代を担う児童・生徒のより豊かな人間性を育てるための活動です。積極的に参加するあなたの態度が心豊かでたくましい宮っこを育て、活力ある学校を作り上げることができます。

子どもの登下校時に明るい声をかけましょう

「毎日元気にあいさつをする」その繰り返しが、子どもの生活の基本を育てます。明るく元気な子どもは、学校での活動も積極的になり、学校力のアップにつながります。



うつのみや妖精ミュージアムがオープンしました!

二荒山神社前の「うつのみや表参道スクエア」5階に「うつのみや妖精ミュージアム」がオープンしました。ミュージアム内に棲む妖精たちを通して、豊かな「想像力」や「やさしさ」、「安らぎ」を感じ、静かでゆったりとしたくつろぎの時を過ごしていただければと思います。付設の「市民ギャラリー」は市民の方の作品発表の場として広くご活用ください。



場 所	うつのみや表参道スクエア5階 (馬場通り4-1-1)
開館時間	午前10時～午後8時(ショップは午後5時まで)
休 館 日	年末年始／12月29日～1月3日
入 場 料	無 料

館 内 ●妖精博士の部屋



手をふれずにめくれる妖精図鑑、妖精オルゴールなどで妖精のことを知ってもらうコーナー

●妖精アートサロン

妖精の絵画や陶器、さし絵本などの展示コーナー
オスカーワイルドが愛用したという家具も展示

●妖精ライブラリー

妖精に関する絵本や書籍を集めたコーナー
手にとってソファでゆっくりご覧ください

●ショップ

手作りの妖精人形やオリジナルの一筆箋などがお買い求めいただけます

●市民ギャラリー

作品発表の場としてご利用ください(69m²。有料)

※火～月曜日（1週間単位）で21,000円。自作の作品を販売する場合は84,000円。
詳細は直接、市民ギャラリーまでお問い合わせください。

交通アクセス 関東バス「馬場町二荒山神社前」下車、市内循環線（きぶな）「うつのみや二荒神社下」下車、JRバス「馬場町」下車、

東野バス「二荒山前」下車

※有料駐車場あり

【お問い合わせ先】

妖精ミュージアム・市民ギャラリー

TEL/FAX 616-1573

ミュージアム・ショップ

TEL 616-1574



「宮っこだより」に関するご意見ご感想はこちらまで

編集発行：教育委員会教育企画課 〒320-8540 宇都宮市旭1丁目1-5

TEL : 028-632-2707 FAX : 028-639-7159 mail : u4612@city.utsunomiya.tochigi.jp